

心に響いたクリスマスコンサート

さんわ総合センターやまなみ文化ホール（高麗）で十二月二十二日、銀河学院中・高等学校吹奏楽部の生徒たちが「クリスマスコンサートin神石高原」と題して、シングル・ベル」などクリスマスにちなんだ曲から演奏まで十数曲を披露しました。ハンドベルの演奏や合唱もあり、訪れた皆さんは「懐かしい歌も演奏してくれた。ぜひまた聞かせてほしい」と喜んでいました。



新年を祝う打ち上げ花火



油木地区の安田ファミリーの会（赤木俊二代表）主催の「カウンタダウン花火大会」が大晦日の夜、安田コミュニティセンターグラウンドで行われました。会員が手作りの大型スクリーンに映し出される紅白歌合戦をみたり、地元の皆さんが作ったタコ焼き・豚汁・年越しそばや振る舞われたお酒などを楽しみました。年明けと同時に打ち上げられた約二百発の花火。訪れた人々は気持ちも新たに、この一年の健康と幸せを祈っていました。

神石高原町観光ガイド

星居山森林公園（展望台）

冬の寒さが厳しくなりましたが、寒さを我慢して外に出てみると星がきれいに見える時期でもあります。

星の字が名称に使われている「星居山」は、大化元（六四五）年の正月元日の夕方、星がまるで真昼のように明るく降ってきて、その後もこの現象が何度も続いたことから当時の天皇・孝徳天皇が「星ノ居山」と命名されたこと由来しています。

ところで、冬の星空がきれいな理由のひとつは、一等星が夏よりも多く見られるからだと思います。そういえば、空全体が明るいように感じます。

標高八三五メートル・県東部で最高峰級の星居山展望台で、冬の明るい星空へいつもより少しだけ近づいてみませんか。





スポーツを通じて社会貢献

神石高原町スポーツ少年団「豊松ヒレッシュ」の団員二十三名と保護者などが十一月十六日、地域への奉仕活動の一環として豊松地区国道沿いの空き缶とごみ拾いを行いました。団員の子どもたちは「なぜお酒の空き缶が道路へ捨ててあるのだろうか。飲酒運転をしている人たちがまたいるのだろうか」などといかりと不安がまじった思いでがんばりながら、空き缶と可燃ごみそれぞれ五袋を拾い集めました。

指導者の皆さんは「スポーツを通じて社会貢献に努め青少年の健全育成を図るこの活動。今後も続けていきたい」と話されました。

池野愛里さん（豊松中三年）が優秀賞

法務省が主催する「社会を明るくする運動」の第五十七回作文コンテスト表彰式が、広島市中区の法務合同庁舎で行われ、豊松中学校三年生の池野愛里さんの「正しいことが行える社会」が保護観察所長賞を受賞しました。池野さんは、勇気ある父親の行動に学んだことを訴え、全国コンテストへも推薦されました。



四大受験サークル講座

大学進学希望者を対象に、「四大受験サークル講座Ⅱ」を各学年毎に開設し、大学で学ぶ内容や大学の選び方、受験勉強の方法等について説明を行っています。



十二月十八日の一学年の講座では、大学・学部の内容や入試等について説明の後、校長講話を行いました。藤本校長は、「計画的にきちんとやるのが大切であり、これだけは、やったというものを持ってもらう」と述べ、二十五カ月後に、センター試験を受験する一学年の生徒達は、メモを取りながら真剣に聞いていました。

三年生の進路決定状況について

三年生は、就職試験や大学・短大・専門学校への推薦入試等で、卒業後の進路が決定しつつあります。一月には、大学入試センター試験（一月十九・二十日）、受験会場は福山平成大学、二月には私立大学入試、国公立大学入試前期日程も控えており、全員の進路決定に向け学年全体で協力態勢をつくってがんばっています。

- 進学
 - ・国公立大学……………四名
 - ・私立大学……………五名
 - ・私立短大……………二名
 - ・専門学校……………十名
- 就職
 - ・公務員……………一名
 - ・一般企業……………十五名

油木高等学校 進路課 平成十九年十二月十四日現在